



2013.4

No.535

一般社団法人
群馬県労働者福祉協議会
〒379-2166 前橋市野中町361の2
TEL027(263)3443
URL <http://www.gunma-rofukukyo.or.jp>
e-mail: post@gunma-rofukukyo.or.jp
発行責任者 斉藤正己

IT CHANGED!

～ 一般社団法人発会式 ～

新年度スタートの4月1日(月)に、ラシーネ新前橋にて、一般社団法人としての第1回理事会後、理事・監事、地区労福協のみなさんにご出席をいただき、一般社団法人移行発会式を行いました。



来賓の連合群馬 北川会長よりご挨拶を頂きました

大橋理事長より、「一般社団として発会式を迎えられたことを大変喜ばしく思います。改めて看板が変わったということを共有し、活発な労福協活動を発信していきたい。」と挨拶がありました。

また、来賓の連合群馬 北川会長より、「一般社団へ移行しても、労働団体として、労福協活動への更なる協力をしていきたい。」と、心強いお言葉を頂きました。

一般社団法人移行後も、みなさんのニーズに応える福祉活動を展開するため、もう一度、原点を見つめ労福協活動を発展させて行きたいと思います。

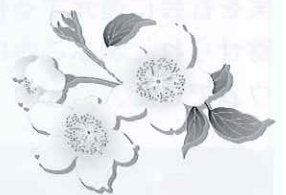
今後も、よろしくお願い申し上げます。



一般社団法人移行の挨拶をする大橋理事長



県労政課長からのメッセージを代読する齊藤事務局次長



加藤副理事長の音頭で乾杯!!



労働者自主福祉運動シンポジウム開催

第2回ライフアップセミナー

3月20日(水)、今年度第2回目のライフアップセミナーである「自主福祉シンポジウム」を、労金労組と全労済労組の共催により前橋市の群馬県公社ビルホールで開催しました。

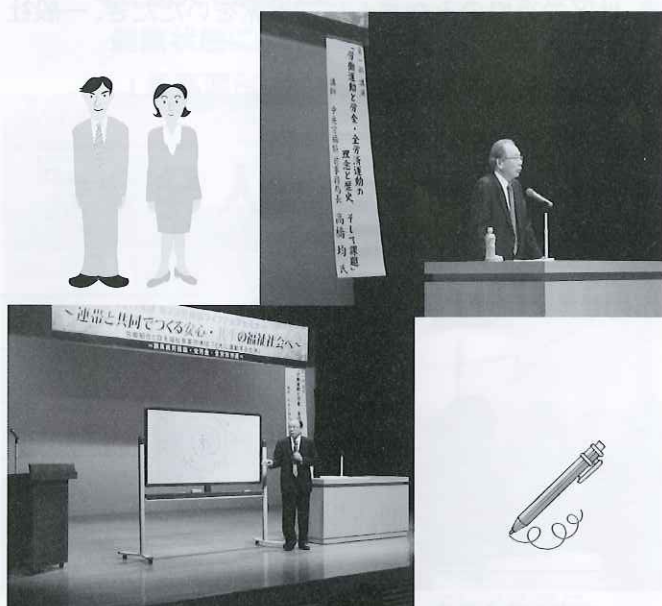
当日は休日(春分の日)でありましたが、労働組合からは県・市町村議員14名も含めて16産別・12地協計121名、事業団体からは労金・全労済・群馬トラベル・福対協の役職員164名、生協県連、学生協、ワーカーズコープ、中央・埼玉労福協から各1名の総勢290名の方に参加していただき、ホールは満席となりました。

まず、中央労福協前事務局長の高橋 均氏から「労働運動と労金・全労済運動の理念と歴史、そして課題」について講演を受け、その後、大橋労福協会長、北川連合会長、杉山全労済労組東日本委員長、高橋講師の4名の方により「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」へ向け、労働組合と自主福祉事業団体はそれぞれの立場から何をしなければならないかをテーマに、パネルディスカッションを行いました。

参加者からは「自主福祉運動の原点・歴史を学べ、改めて当面する労働運動の課題、格差是正の運動について理解できた」「協同組合の原点にふれて、自主福祉運動の果たす役割について認識を深めた」「協同組合と株式会社の違いがよく理解できた。連帯・協同で得た果実を社会に還元する仕組みづくりが大切」等の意見が寄せられ、学ぶことの大切さを改めて感じたシンポジウムでした。



講師:中央労福協 前事務局長 高橋 均 氏



みなさん熱心に聴講していました。



パネルディスカッションの様子

第3回ライフアップセミナー

**「スポーツを通じてのマネジメント・人材育成」
講演会の開催**

2012年度第3回目のセミナーは3月28日（木）午後6時30分より、ニューイヤー駅伝で念願の6位入賞を果たした郷土の富士重工陸上競技部監督の奥谷 亘氏を講師に迎え、「スポーツを通じてのマネジメント・人材育成」と題して前橋市の群馬県公社ビルホールで講演会を開催しました。

年度末の開催でありましたが、一般市民の方も含めて約170名に参加いただきました。講演では2006年福岡国際マラソンで2時間08分のタイムで4位（日本人では1位）

に入り、翌年の世界陸上大会の日本代表に選ばれながらも小腸癒着により大手術を受け、大会出場棄権と現役を引退せざるを得なかった奥谷監督のそれまでのランナーとしての栄光と挫折、そして、その実績と経験にもとづくコーチ・監督としてのチーム選手への指導方針について、熱心に聞き入っていました。

参加者からは「夢を実現するには、小さな夢を一つひとつ実現していくこと」「マラソンは修業です」「日頃の練習は裏切らない」「成功をあせらず、前向きな積重ねが大事」等、監督の言葉として心に響いたとの声が寄せられ、感動を与えられた講演でした。

**ぐんま労福協からのお知らせ**

第1回(通算第54回)定時総会の日程は以下の通りです。

1. 日 時 2013年6月6日(木)午前10時00分より
2. 会 場 群馬県勤労福祉センター 3F 第一会議室
前橋市野中町361-2 TEL.027-263-4111
3. 議 題 ①2012年度活動報告・決算報告
②2013年度活動計画・予算(案)
③役員補選について

会員団体の「みんなのページ」

今回のページは、全労済群馬県本部よりお届けします！

ZENROSALNEWS

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。共済事業とは、私たちの生活を脅かすさまざまなリスク（生命の危険や住宅災害、交通事故など）に対し、組合員が相互に助け合うという活動を、保険のしくみを使って確立した保障事業です。
今回は、ムリのない掛金で、ご自身・ご家族のみなさまのために備えられる安心の保障をご案内いたします！



安心して生きていく。自分も、家族も。

こくみん共済

個人定期生命共済・子ども定期生命共済・熟年定期生命共済・傷害共済・個人賠償責任共済・終身生命共済・個人長期生命共済



健康状態にかかわらず、手頃な掛金で満0歳からご加入いただけます！

傷害安心タイプ

月々の掛金 **1,200円**

傷害安心Wタイプ

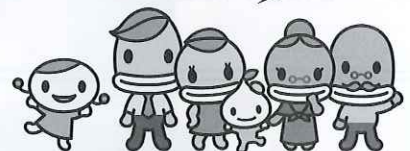
月々の掛金 **2,000円**

＜ご加入できる方＞

健康状態にかかわらず満0歳～59歳の方
（最高満60歳の契約満了日まで保障）

保 障 内 容			傷害安心タイプ 月々の掛金1,200円 共 済 金 額	傷害安心Wタイプ 月々の掛金2,000円 共 済 金 額
法律上の 損害賠償責任を 負うとき (国内のみ)	第三者に対する損害賠償		最高 1億円	最高 1億円
	対人 臨時費用	死亡させたとき	10万円	10万円
		10日以上入院させたとき	2万円	2万円
		対人事故のとき	3,000円	3,000円
携行品に損害が生じたとき（国内のみ）		携行品の損害	最高 30万円 (免責1万円)	最高 30万円 (免責1万円)
入院または5日以上通院をしたとき ※1 部位・症状別にお支払いします		交通事故・ 不慮の事故	部位・症状別に 18万円～0.75万円	部位・症状別に 36万円～1.5万円
1日だけの通院でも安心！5日未満の通院をしたときでも傷害安心タイプは3,000円、傷害安心Wタイプは6,000円を保障。				
長期入院したとき 90日以上、180日以上連続した入院（1回の入院）		交通事故・ 不慮の事故	（最高36万円） 各18万円	（最高72万円） 各36万円
死亡・重度の障がいが残ったとき 1級・2級と、3級の一部 ※2		交通事故・ 不慮の事故等	500万円	1,000万円
身体に障がいが残ったとき 3級の一部～14級 ※2		交通事故・ 不慮の事故等	450万円～20万円	900万円～40万円

お気軽に**全労済**へ
お問い合わせください！



※ここに記載している内容は、共済商品・保障内容の概要を説明したものです。ご契約の際はには、「リーフレット」および「ご契約のてびき」を必ずご覧ください。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

群馬県本部
(群馬県労働者生活協同組合)

〒371-0854
前橋市大渡町 2-3-3
☎ 027-255-6311(代)

前橋支所

前橋市大渡町2-3-3

TEL : 027-252-0123

平日9:00～17:15

高崎支所

高崎市中居町3-30-31

TEL : 027-386-5631

平日9:00～17:15

太田支所

太田市小舞木町242

TEL : 0276-61-3631

平日9:00～17:15

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済ホームページ

<http://www.zenrosai.coop>

1012S009